

発行所 鹿児島市秘書課
編集発行人 大西哲夫
印刷所 南日本新聞社印刷局

かごしま

市政により

全世帯配付

この市政だよりは町内会・婦人会・学校などを通じて、全世帯へ無料でお届けしています。みなさんのご協力で、よりよいものにしたいと思います。お気づきのことがありましたらご連絡ください。



(市民防火の日にプロパンガスの正しい取扱いを勉強する長田町城ヶ谷婦人会員)

毎月九日は市民防災の日

地域ぐるみの防火組織をつくろう

昨年は、郡元町新川や東桜島町宮元の大火を含めて二三六件の火災が発生し、そのため、五一八世帯、一、八四二人の市民が焼け出され、二億三、八五〇万円という大きな財産が灰となっています。今年もたいへん火災が多く、正月早々から下荒田町で大火があり、また照国町でも発生しています。一月中に発生した火災は二五件あり、り災者一二〇世帯、損害額三千万円となっています。これは火災の多かった昨年にくらべて、五件も多く、損害額は実に十二倍となっています。これまで、今年は昨年以上の火災の発生が予想されます。最近は、交通事故と市民一人一人が「自分の生命財産は自分で守るんだ」という気持ちをもつ強く持つことが大切です。

鹿児島市の火災発生件数はここ数年、増加の一途をたどり、全国でも有数な火災多発都市となっています。これまで一步一歩築きあげた財産が、一瞬にして灰となることは、り災者はもとより市にとつても大きなマイナスです。しかも、火災のほとんどが不注意によるもので、防ごうと思えば防ぐことができるものですから、市民みんなで力を合わせて鹿児島市から火災を追放するために立ちあがらなければなりません。

市民防火の日を設定

京都市では、市民防火組織によって十年連続火災減少といふすばらしい実績をあげており、大阪市でも、市民の協力で四年連続火災減少という記録をつづっています。

防火協力会第一号が誕生

東桜島地区では、昨年十月份元部落で火災が発生しており、そのため、今後再び火事を出すまいと市民防火の日の組織化をすすめています。

東桜島地区では、昨年十月份元部落で火災が発生しております。そのため、今後再び火事を出すまいと市民防火の日の組織化をすすめています。

そこで、鹿児島市でも毎月九日を「市民防災の日」とする運動を展開することになりました。

火災発生件数を全国のみに

現在の出火率は、六大都市のみの人口一万人あたり七件

という高い率を示しています。そこで、全国都市平均の五件以下にすることを目標にしており、これを鹿児島市の人口におすと、一七〇件以下となり、昨年より七〇件も少なくするわけです。

そのため消防署では、「四

月九日は市民防災の日

火事をなくそう町ぐるみ

28日から春の火災予防運動

二月・三月・四月という月は、一年中でもいちばん火災の多い月です。

そこで、火災を少しでもなくするために、春の火災予防運動が二月二十八日から三月十三日までの二週間にわたり全国いつせいに行なわれます。

第一週目は、車両火災の防止、第二週目は一般家庭の火災防止について行なわれます。

目標として、①高層建築物および旅館、ホテル等の防火体制の強化②地域ぐるみの防火組織の推進③車両や船舶の危機防止、④林地の防火等について行なわれます。

第一週目は、車両火災の防止、第二週目は一般家庭の火災防止について行なわれます。

目標として、①高層建築物および旅館、ホテル等の防火体制の強化②地域ぐるみの防火組織の推進③車両や船舶の危機防止、④林地の防火等について行なわれます。

火事を防ぐ4チェック

1. 場所は危険でないか

- 火や熱器具を使う場所は広いか。
- 燃えやすいものが近くないか。
- 整理整頓はよくゆきとどいているか。



2. 器具は安全か

- 電気・ガス・石油器具類の調子はよいか。
- ガスもれ、油もれなどないか。
- 煙突やカマドはこわれていないか。



3. 使い方は正しいか

- 電気器具類は説明書どおり正しく使っているか。
- 石油器具類の燃料はまちがっていないか。
- コンロやセリヤなどの置き場所は危なくないか。



4. あと始末は完全か

- 電気器具類を使用したあと差し込みは抜いたか。
- タバコの吸がらはよく消したか。
- 外出や寝る前にもう一度火元を確かめたか。



消防の3ルール

1. 早く知らせる

- 火事は最初の1分間でできます。
- 早くみつけ早く知らせる



2. 早く消す

- ないしょで消そうが大火灾のもと。
- となり近所の人たちと協力して消そう。



3. 消火のじゃまをしない

- ヤジ馬や駐車が消火活動をじゃまし大火にする。
- 消火せんや防火水そうの近くは駐車禁止。



